

岩手県内のユニセフ支援者のみなさまへ

世界の子どもたちのために、いつもユニセフの活動にあたたかいご支援をくださり、本当にありがとうございます。

みなさまから日本ユニセフ協会に寄せられましたユニセフ募金は、世界 150 以上の国と地域で大切に使われています。2014 年、ユニセフは栄養、保健、水と衛生、子どもの保護、教育の分野で何百万人もの子どもたちに人道支援を届けることができました。160 万人の子どもにはしかの予防接種を、80 万人の栄養不良の子どもに治療ケアを、200 万人近くの子どもたちに心のケアを、そして 200 万人に教育の機会を提供しました。

また、2014 年 11 月「子どもの権利条約」が誕生してから 4 半世紀を迎えました。採択以来みなさまのご協力とご努力により健やかに育つ権利、例えば、5 歳未満児死亡率や栄養状況など、世界の子どもたちを取り巻く状況は大きく改善されました。一方で、世界の子どもたちの 3 人にひとりはいまだに出生登録もされず、また 6 人にひとり教育の機会を犠牲にして働かざるをえません。すべての子どもが生まれながらに等しく持つ権利の数々がいまだに侵害されているのです。シリアや、南スーダンなどでの紛争や感染症の拡大、食糧危機や自然災害の脅威が子どもたちの命と尊厳を脅かし、大切な子ども時代を奪う深刻な問題が後を絶ちませんでした。

私が昨年 4 月に訪れた中央アフリカ共和国では戦闘が激化してから 1 年以上になりました。危機のピーク時には、激しい戦闘と武力衝突により、50 万人近くの子どもたちが自宅からの避難を余儀なくされました。こういった紛争の犠牲になり、250 万人以上の子どもが常に恐怖を感じながらの生活を送っており、基礎的なサービスをほとんど受けられず、引き続き支援が必要な状態が続いています。

子どもたちの未来は、世界の未来です。みなさま一人ひとりのあたたかいご支援が、世界の子どもたちの命や生活を守り、たくさんの笑顔と子どもたちの未来につながります。これからも、わたしと一緒にユニセフの活動にお力添えくださいますよう、心よりお願い申し上げます。



Love,
Agnes Chan
アグネス・チャン

日本ユニセフ協会大使 アグネス・チャン